

# 選挙管理委員会 6月定例会会議録

開催日	令和3年6月24日（木）
開会時間	午前10時30分
閉会時間	午前11時30分
開会場所	選挙管理委員会室
出席者	選挙管理委員：松川昭義委員長、青木眞知子委員、山内栄一郎委員、渡辺秀次委員 事務局：森下事務局長、町元選挙担当係長、小泉主査
次第及び会議内容	本日の書記：青木委員
1 決定事項	<p>(1) 前回の会議録について 令和3年6月11日に開催した選挙管理委員会臨時会の会議録について確認し、案のとおり決定した。</p> <p>(2) 選挙人名簿及び在外選挙人名簿の登録等について</p> <p>ア 選挙人名簿 令和3年6月2日から令和3年6月24日までの間に登録要件を満たした者が1,193人、令和3年6月1日から令和3年6月23日までの間に抹消の対象となる者が786人で6月24日現在の登録者数は138,369人。登録者数は前回の登録時より405人増となる。</p> <p>イ 在外選挙人名簿 令和3年6月2日から6月24日までの間に登録要件を満たした者が0人、抹消の対象となる者が2人で、6月24日現在の登録者数は461人。登録者数は前回の登録時より2人減となる。</p> <p>(3) 直接請求に必要な選挙権を有する者の数について 令和3年6月24日現在の直接請求に必要な選挙権を有する者の数（署名数）を次のとおり決定し、6月24日付けで告示する。</p> <p>ア 選挙権を有する者の数の3分の1：46,123人 イ 選挙権を有する者の数の6分の1：23,062人 ウ 選挙権を有する者の数の50分の1：2,768人</p> <p>(4) 東京都議会議員選挙執行計画（中央区選挙管理委員会）の修正について 特定患者等の郵便等を用いて行う投票方法の特例に関する法律の施行に伴う対応について事務局から説明があったので、内容を検討した結果、執行計画の修正を決定した。</p> <p>(5) 投票管理者の辞退に係る投票管理者、同職務代理者及び投票立会人の新たな選任について（第11投票所） 第11投票所の投票管理者から辞退の申出があったので、従前の職務代理者を投票管理者として選任し、投票立会人の1人を新たに職務代理者に指定するとともに、投票立会人として新たに1人を選任することについて事務局から説明を受け、承認した。</p> <p>《告示事項》</p> <p>(1) 東京都議会議員選挙（中央区選挙区）候補者の届出の告示について 令和3年6月25日に立候補の受付を確認後、候補者の届出を告示することについて、事務局から説明を受け、内容を確認した。</p>

## 2 報告事項

- (1) 本区における特例郵便等投票の具体的な流れについて  
特例郵便等投票制度を本区で運用するにあたり、保健所と選挙管理委員会の役割分担等を中心に確認した。
- (2) 特例郵便等投票に係る周知チラシについて  
東京都選挙管理委員会が作成したリーフレットについて、その内容を確認した。
- (3) 東京都議会議員選挙事前審査終了者一覧について  
令和3年6月21日現在、事前審査を終了した立候補予定者について東京都選挙管理委員会から提供のあった情報を確認した。
- (4) 都民対応ガイドライン（新型コロナウイルス感染症対策Q&A）について  
東京都選挙管理委員会が示した都民対応ガイドライン（新型コロナウイルス感染症対策Q&A）について確認した。
- (5) 当面の日程について  
選挙管理委員が出席する令和4年3月末日までの主な事業（定例会ほか）日程について確認した。

## 3 その他

- (1) 令和3年7月2日開催選挙立会人打合せ会について  
選挙立会人打合せ会について、進行スケジュールを共有するとともに、選挙長及び選挙長職務代理者の役割等を確認した。
- (2) 投・開票当日の投票所巡回経路について  
投・開票日当日、各投票所を巡回する経路等について確認した。
- (3) 選挙管理委員の投・開票日当日のスケジュールについて  
投・開票日当日のスケジュールについて事務局と協議し、確認した。
- (4) 開票進行（選挙会）予定表について  
開票所での進行について、選挙会として当選人を決定する流れを確認するとともに選挙長が担当する役割を中心にスケジュールを共有した。
- (5) 東京都議会議員選挙（中央区選挙区）立候補届出受付について  
令和3年6月25日の立候補届出受付当日の対応について事務局から説明を受けた。

### 【委員からの主な意見】

・選挙当日の投票所巡回に関して、選管委員の立場や役割を踏まえても、出身地域の投票所をできるだけ優先したルートをお願いしたい。一方で、選管委員全員が全投票所を1回の選挙で巡回することは現実的には困難であれば、出迎える投票所側の負担を軽減するために、廃止を含め巡回のあり方を根本的に見直していく必要がある。